

第4章

市域全体のまちづくり 実施計画

第4章の目次

■ 都市ビジョン1 市民の力が育てる生活充実都市

1 地域自律型の「藤沢づくり」を育むまち	
7 お互いがマナーを守り、助け合いの心で過ごせるまちであること	33
5 地域で協働して、暮らしやすいまちづくり活動が行われていること	43
2 明日の藤沢を担う「藤沢の子どもたち」を育む環境	
8 市民自ら、人にやさしい手をさしのべること	53
14 学校・家庭・地域のつながりを育む活動が活発であること	67
3 市民力・地域力による安全で安心して暮らせるまち	
23 福祉が充実し、子どもから高齢者まで守られていること	79
18 災害に対して、市民が不安なく暮らせるまちであること	109

■ 都市ビジョン2 地域から地球に広がる環境行動都市

4 共に生き、共に創る地域社会の創出	
24 挨拶や声かけによる市民同士のコミュニケーションがとれていること	131
34 地域で支え合い暮らせる環境であること	137
32 人々が交流して、平和でぬくもりのある社会であること	143
5 豊かな地域資源の次世代への継承・発展	
37 市民、地域、行政が協力し、快適な生活が実現していること	149
45 地域の未来の担い手が育成されていること	159
6 地球温暖化防止など未来の地球環境への投資	
49 人々の環境への意識が高く、快適なまちであること	163

■ 都市ビジョン3 さらに可能性を追求する創造発信都市

7 「藤沢づくり」を支える都市構造の再構築と地域経済の活力再生	
62 産業の活力を高め、地域が元気になること	181
63 地域の人材が働ける機会を創造すること	213
61 観光により地域が元気になること	217
8 公共資産の維持管理と有効活用	
71 多様な連携を通じて、市民が望むサービスが提供されていること	225
67 移動や利用に当たり、誰でも利用できる道路や施設であること	231
69 市民が利用する身近な施設が大切にされていること	235
9 「藤沢ライフスタイル」と「湘南カルチャー」の創出	
76 訪れる人・住む人に配慮した心遣いや工夫があること	247
81 地域の記憶や文化が継承され、発展すること	253

市域全体のまちづくり実施計画体系

市民、地域と行政がめざす 20年後までの藤沢の姿～ 藤沢の都市ビジョン～	「藤沢づくり」のめざす方向性～ 20年後までの藤沢を めざして、いまから始める 「藤沢づくり」～	ふじさわ未来課題 (住み続けたいまちを実現 するための課題等)	戦略目標 (未来課題が実現された状 態)	政策 (目標の実現のため想定さ れる活動の方向性)	実施事業名 (政策を実現するための具 体的事業)
■ 都市ビジョン1 市民 の力が育てる生活充実都市	1 地域自律型の「藤沢づく り」を育むまち	7 お互いがマナーを守り、 助け合いの心で過ごせるま ちであること	01 未来を拓く「藤沢づく り」を支える新しい公共の まち	1 新しい公共の視点に 立った「公民連携」の推進	1 藤沢づくり推進事業
					2 国県資産活用推進事業
					3 4 大学コンソーシアム・ 官学連携推進事業
					4 公民連携推進事業
				2 地域分権と広域連携の 推進	1 引地川水系利活用事業
				3 行財政改革の推進	1 職員研修事業
					2 人材確保対策事業
					3 職員政策イノベーション 事業
					4 都市制度広域行政システ ム研究事業
					5 行政経営改革戦略推進事 業
					6 税・料収入確保対策事業
					7 道路台帳GIS整備推進事 業
				4 クリーンな市政運営の 推進	1 (仮称)公正職務執行確保 条例等検討事業
					2 公文書等情報管理のあり 方に関する調査研究事業
				5 地域交流と暮らしやす さの推進	1 市民活動団体の多様な協 働の推進事業
5 地域で協働して、暮らし やすいまちづくり活動が行 われていること	02 市民、地域と行政が育 む、暮らしやすさを実感で きるまち	6 地区ごとの市民主体の まちづくりの推進	1 市民活動推進センター分 館整備運営事業		
			2 公益的市民活動助成事業		
			3 地域経営会議支援事業		
			4 地域まちづくり基金積立 事業		
			5 「出張！市長室」等充実事 業		
			7 市民の目線による情報 化の推進	1 地域情報サイト活性化事 業	
				2 市民IT活用推進事業	
		3 ふじさわサイネージ事業			
		4 IT活用の広域連携推進事 業			
		5 コンビニ等証明交付推進 事業			

市域全体のまちづくり実施計画体系

市民、地域と行政がめざす 20年後までの藤沢の姿～ 藤沢の都市ビジョン～	「藤沢づくり」のめざす方向 性～ 20年後までの藤沢 をめざして、いまから始め る「藤沢づくり」～	ふじさわ未来課題 (住み続けたいまちを実現 するための課題等)	戦略目標 (未来課題が実現された状 態)	政策 (目標の実現のため想定さ れる活動の方向性)	実施事業名 (政策を実現するための具 体的事業)
				8 多様なメディアを活用 した情報発信の推進	1 シティプロモーション推 進事業 2 地域情報推進事業 3 藤沢ブランド推進事業
	2 明日の藤沢を担う「藤沢 の子どもたち」を育む環境	8 市民自ら、人にやさしい 手をさしのべること	03 子どもを安心して産み 育てられるまち	9 親子の健康増進の推進	1 小児医療費助成事業 2 乳幼児健診等事業 3 こんにちは赤ちゃん事業 4 特定不妊治療費助成事業
				10 援助が必要な児童への 支援の充実	1 ひとり親家庭等支援事業 2 児童虐待防止対策事業 3 こども発達支援事業
				11 すべての子育て家庭へ の支援の充実	1 地域子育て支援拠点事業 2 市民との協働による子育 て支援事業
				12 子どもを安心して育て られる環境の充実	1 庁内託児所設置事業 2 幼児二人同乗用自転車購 入助成事業 3 ショートステイ・トワイ ライトステイ事業 4 ファミリー・サポート・ センター事業 5 地域ぐるみ子育て応援団 事業 6 特別保育推進事業 7 待機児童解消対策事業 8 認可外保育施設利用者支 援事業 9 幼稚園等就園奨励費補助 事業 10 幼稚園等預かり保育推 進事業 11 市立保育所整備事業 12 家庭的保育等推進事業 13 「子ども・子育て新シ ステム」対応準備事業

市域全体のまちづくり実施計画体系

市民、地域と行政がめざす 20年後までの藤沢の姿～ 藤沢の都市ビジョン～	「藤沢づくり」のめざす方向性～ 20年後までの藤沢を めざして、いまから始める 「藤沢づくり」～	ふじさわ未来課題 (住み続けたいまちを実現 するための課題等)	戦略目標 (未来課題が実現された状 態)	政策 (目標の実現のため想定さ れる活動の方向性)	実施事業名 (政策を実現するための具 体的事業)
		14 学校・家庭・地域のつ ながりを育む活動が活発で あること	04 生きる力を育む学校教 育と未来を担う青少年を育 成するまち	13 青少年の豊かな心を育 む環境の整備 14 児童生徒の健やかな成 長を地域で支援する活動の 推進 15 生きる力を育む学校教 育の推進	1 こども知・遊・育プラザ 事業 2 子ども・若者育成支援推 進事業 3 青少年会館整備事業 1 放課後子どもプラン推進 事業 2 思春期青少年の居場所つ くり事業 3 学校支援事業 1 特別支援教育整備事業 2 学校給食を通しての食育 推進事業 3 学校給食食器改善事業 4 中学校給食実施研究事業 5 就学援助拡充事業 6 教育情報機器整備事業 7 学校図書館管理運営事業 8 学校教育相談センター事 業 9 ふじさわティーチャーズ カレッジ「学びあい」事業 16 誰でも楽しく学べる学 校教育環境の充実 1 学校給食単独校化推進事 業 2 学校防犯事業 3 学校施設環境整備事業
	3 市民力・地域力による 安全で安心して暮らせるま ち	23 福祉が充実し、子ども から高齢者まで守られてい ること	05 保健、医療、福祉、健 康などの生活環境が整った まち	17 障がいのある人への支 援の充実	1 障がい者等医療費助成事 業 2 障がい者福祉手当支給事 業 3 心身障がい者介護手当支 給事業 4 地域作業指導等助成事業 (地域活動支援センター助 成事業) 5 障がい者等歯科診療運営 事業 6 障がい者等福祉タクシー 助成事業 7 共同生活援助事業

市域全体のまちづくり実施計画体系

市民、地域と行政がめざす 20年後までの藤沢の姿～ 藤沢の都市ビジョン～	「藤沢づくり」のめざす方向 性～ 20年後までの藤沢 をめざして、いまから始め る「藤沢づくり」～	ふじさわ未来課題 (住み続けたいまちを実現 するための課題等)	戦略目標 (未来課題が実現された状 態)	政策 (目標の実現のため想定さ れる活動の方向性)	実施事業名 (政策を実現するための具 体的事業)
					8 障がい者介護給付等事業 (自立支援給付事業)
					9 地域生活支援事業
					10 福祉拠点整備事業
					11 太陽の家整備事業
					12 障がい者施設整備支援 事業
				18 ゆとりある高齢期を平 穩に暮らせるまちづくりの 推進	1 福寿医療費助成事業
					2 介護保険サービス推進事 業
					3 介護人材育成支援事業
					4 認知症サポーター養成事 業
					5 紙おむつ支給事業
					6 高齢者いきいき交流事業
					7 高齢者見守りネットワー ク事業
					8 養護老人ホーム湘風園施 設整備助成事業
					9 老人福祉施設建設助成事 業
					10 介護老人保健施設建設 助成事業
				19 生涯にわたる健康づく りの推進	1 健康づくり推進事業
					2 食育推進事業
					3 がん検診事業
					4 子宮頸がんワクチン予防 接種事業
					5 細菌性髄膜炎予防接種事 業
					6 高齢者肺炎球菌ワクチン 予防接種事業
					7 歯科健康診査事業
					8 歯・口腔の健康づくり推 進事業
					9 精神保健対策事業
					10 ふれあい入浴事業

市域全体のまちづくり実施計画体系

市民、地域と行政がめざす 20年後までの藤沢の姿～ 藤沢の都市ビジョン～	「藤沢づくり」のめざす方向 性～ 20年後までの藤沢 をめざして、いまから始め る「藤沢づくり」～	ふじさわ未来課題 (住み続けたいまちを実現 するための課題等)	戦略目標 (未来課題が実現された状 態)	政策 (目標の実現のため想定さ れる活動の方向性)	実施事業名 (政策を実現するための具 体的事業)
				20 健康危機管理体制の充 実	1 健康危機管理対策事業 2 生物安全検査室事業 3 ウイルス等病原体検査事 業
				21 医療体制の充実、整備 の推進	1 健康と文化の森 高度医 療機能整備推進事業 2 医師会立看護学校整備支 援事業 3 将来にわたる健全経営の 推進事業 4 医療の質と地域医療水準 の向上事業 5 命を守る救急医療の充実 事業 6 産科医療スタッフの充実 事業 7 市民病院再整備事業 8 電子カルテシステム(医 療総合情報システム) 整備 事業
				22 安全・安心な住宅セー フティネットの充実	1 住宅環境整備事業 2 借上公共賃貸住宅整備事 業
				23 湘南藤沢の地域特性を 活かした生涯スポーツ活動 の推進	1 スポーツ環境整備事業 2 スポーツノーマライゼー ション事業 3 ビーチバレー大会開催事 業 4 市民マラソン開催事業 5 スポーツバリアフリー事 業 6 生涯スポーツ活動促進事 業 7 市民スポーツサポート事 業
		18 災害に対して、市民が 不安なく暮らせるまちであ ること	06 災害や犯罪に対して不 安なく暮らせるまち	24 市民の防災意識と救命 意識の高揚による自主的災 害活動の強化、推進	1 藤沢市救急ワークステー ション事業 2 応急手当強化推進事業
				25 防災活動と地域防災力 の強化・充実	1 防災リーダー等育成強化 事業 2 災害時要援護者支援事業 3 消防団待機宿舎改築事業

市域全体のまちづくり実施計画体系

市民、地域と行政がめざす 20年後までの藤沢の姿～ 藤沢の都市ビジョン～	「藤沢づくり」のめざす方向 性～ 20年後までの藤沢 をめざして、いまから始め る「藤沢づくり」～	ふじさわ未来課題 (住み続けたいまちを実現 するための課題等)	戦略目標 (未来課題が実現された状 態)	政策 (目標の実現のため想定さ れる活動の方向性)	実施事業名 (政策を実現するための具 体的事業)
					4 地域災害連携事業
				26 防犯対策の強化・充実	1 防犯対策強化事業
					2 消費者保護事業
				27 災害に強いまちづくり の推進	1 防災行政無線(固定系)デ ジタル化事業
					2 備蓄資機材整備事業
					3 災害協定締結事業
					4 市民センター非常用自家 発電設備整備事業
					5 土砂災害防止事業
					6 建築物等防災対策事業
					7 消防自動車等整備事業
					8 大規模震災対策強化事業
					9 消防水利整備事業
					10 消防団充実強化推進事 業
					11 防災まちづくり支援事 業
				28 安全・安心な都市基 盤・都市環境づくりの推進	1 プレジャーボート対策事 業
					2 柄沢特定土地区画整理事 業
					3 防災調整池設置事業
					4 かながわの川づくり計画 促進事業
					5 準用河川滝川改修事業
					6 準用河川白旗川改修事業
					7 準用河川一色川改修事業
					8 貯留管整備事業
					9 下水道総合浸水対策事業
					10 下水道総合地震対策事 業
					11 消防体制マネジメント 事業

市域全体のまちづくり実施計画体系

市民、地域と行政がめざす20年後までの藤沢の姿～藤沢の都市ビジョン～	「藤沢づくり」のめざす方向性～20年後までの藤沢をめざして、いまから始める「藤沢づくり」～	ふじさわ未来課題（住み続けたいまちを実現するための課題等）	戦略目標（未来課題が実現された状態）	政策（目標の実現のため想定される活動の方向性）	実施事業名（政策を実現するための具体的事業）	
					12 消防救急基地局無線デジタル化事業 13 北部方面消防力等強化整備事業 14 地域防火安全対策推進事業 15 消防無線等整備事業 29 広域連携による消防体制の強化・充実	
■ 都市ビジョン2 地域から地球に広がる環境行動都市	4 共に生き、共に創る地域社会の創出	24 挨拶や声かけによる市民同士のコミュニケーションがとれていること	07 一人ひとりの個性を尊重し認め合う、心の通うまち	30 人権を尊重する社会の推進	1 人権啓発推進事業	
					2 多文化共生推進事業	
					3 成年後見制度利用支援事業	
					1 男女共同参画ネットワークの充実	
					2 ワーク・ライフ・バランス推進事業	
					31 男女共同参画ネットワークの充実	
		34 地域で支え合い暮らせる環境であること	08 地域で支えあう共生するまち	32 自治会活動等の地域コミュニティ活動の育成、支援	32 自治会活動等の地域コミュニティ活動の育成、支援	1 地域コミュニティ拠点施設整備支援事業
						2 外国人相談窓口等拡充事業
						3 ぜんぎょう里山づくり支援事業
						1 地区ボランティアセンター事業
						2 介護ボランティアポイント制度事業
						34 多様な主体による生涯学習の推進とネットワークの構築
32 人々が交流して、平和でぬくもりのある社会であること	09 人々が交流して、平和でぬくもりのあるまち	35 多様な担い手との協働による国際交流の推進	35 多様な担い手との協働による国際交流の推進	1 市民主体の国際化推進事業		
				2 多様な国際交流推進事業		
				3 国際貢献都市推進事業		
				1 平和都市宣言推進事業		
				36 平和都市宣言に基づく平和事業の推進		
				37 航空機騒音解消に向けた対策の推進		
38 県内自治体連携による基地対策の推進	38 県内自治体連携による基地対策の推進	38 県内自治体連携による基地対策の推進	38 県内自治体連携による基地対策の推進	1 基地対策連携推進事業		
				1 基地対策連携推進事業		

市域全体のまちづくり実施計画体系

市民、地域と行政がめざす 20年後までの藤沢の姿～ 藤沢の都市ビジョン～	「藤沢づくり」のめざす方向性～ 20年後までの藤沢を めざして、いまから始める 「藤沢づくり」～	ふじさわ未来課題 (住み続けたいまちを実現 するための課題等)	戦略目標 (未来課題が実現された状 態)	政策 (目標の実現のため想定さ れる活動の方向性)	実施事業名 (政策を実現するための具 体的事業)		
	5 豊かな地域資源の次世 代への継承・発展	37 市民、地域、行政が協 力し、快適な生活が実現し ていること	10 豊かな自然環境と地域 資源を守り発展させ、次世 代に継承するまち	39 湘南海岸の美化と維 持・保全の推進	1 養浜対策事業		
					2 海岸管理研究事業		
					40 自然豊かな田園環境の 維持・保全の推進	1 農業用水路等改修事業	
						2 水田保全奨励事業	
						3 農業体験型等市民農園開 設支援事業	
					41 多様な動植物の生息・ 生育環境の保全・再生の推 進	1 自然環境共生推進事業	
					42 谷戸や緑地等自然環境 の保全・再生の推進	1 グリーンネットワーク構 築事業	
						2 三大谷戸の保全事業(都 市連携による川名緑地の保 全)	
						3 三大谷戸の保全事業(石 川丸山緑地)	
						4 三大谷戸の保全事業(遠 藤笹窪)	
					11 愛着と誇りの持てる景 観の保全と創造するまち	43 地域の特性を活かした 市民主体の景観まちづくり の推進	1 景観資源推進事業
						44 新たな都市拠点に相応 しい土地利用・景観の誘導 と保全	1 景観形成推進事業
45 地域の未来の担い手が 育成されていること	12 地域づくりの未来の担 い手が育つまち	45 地域づくりの担い手を 育成する多世代が交流する 生涯を通じた学習の推進	1 生涯学習推進事業				
			2 多様な世代による地域づ くり推進事業				
			3 子ども読書活動推進事業				
6 地球温暖化防止など未 来の地球環境への投資	49 人々の環境への意識が 高く、快適なまちであるこ と	13 環境への負荷を軽減 し、未来につなげる循環型 社会の実現に取り組むまち	46 地域と協働したきれい で住みよい環境づくりの推 進	1 サステイナブル・スマー ト・タウン推進事業			
				2 不法投棄防止等対策事業			
				3 ボランティア清掃事業			
				47 広域連携による廃棄物 の適正処理及び環境啓発の 推進	1 リサイクルセンター運営 事業		
					2 リサイクルセンター整備 事業		
					3 環境施設整備事業		
					4 バイオガス化施設整備事 業		
				48 廃棄物の減量と有効利 用及びリサイクルの推進	1 資源有効利用促進事業		
					2 生ごみ堆肥化推進事業		
					3 資源品目別戸別収集事業		

市域全体のまちづくり実施計画体系

市民、地域と行政がめざす 20年後までの藤沢の姿～ 藤沢の都市ビジョン～	「藤沢づくり」のめざす方向性～ 20年後までの藤沢を めざして、いまから始める 「藤沢づくり」～	ふじさわ未来課題 (住み続けたいまちを実現 するための課題等)	戦略目標 (未来課題が実現された状 態)	政策 (目標の実現のため想定さ れる活動の方向性)	実施事業名 (政策を実現するための具 体的事業)
					4 商品プラスチック資源化 事業
					5 ごみ減量推進事業
				49 水、空気、土壌等の環 境の保全と、環境負荷低減 の推進	1 1 尿処理施設整備関係事 業
					2 水、空気、土壌等の環境 保全事業
					3 汚水処理施設整備・普及 促進事業
			14 地域から低炭素社会を めざし、行動するまち	50 環境にやさしい交通手 段の促進	1 バイオマス燃料利用促進 事業
					2 自転車走行環境整備計画 策定事業
					3 地域公共交通システム充 実促進事業
				51 環境に配慮した建築物 の普及の推進	1 長期優良住宅等促進事業
					2 公共工事等環境配慮事業
				52 地球温暖化防止活動の 推進	1 地球温暖化対策普及啓発 事業
					2 温室効果ガス発生抑制事 業
					3 温室効果ガス吸収促進事 業
					4 ヒートアイランド対策推 進事業
					5 再生可能エネルギー利用 促進事業
					6 地球温暖化対策率先行動 事業
					7 地球温暖化対策広域連携 推進事業
					8 建物緑化事業
■ 都市ビジョン3 さら なる可能性を追求する創造 発信都市	7 「藤沢づくり」を支える 都市構造の再構築と地域経 済の活力再生	62 産業の活力を高め、地 域が元気になること	15 新しい産業の興る活力 あるまち	53 広域連携による都市ビ ジネスモデルの構築	1 中小企業国際展開支援事 業
				54 研究開発拠点や研究開 発力の高い企業の集積をめ ざす企業立地促進	1 中小企業金融対策事業
					2 企業立地等促進事業
					3 新産業の森整備事業
				55 産学官連携による起業 支援・新産業創出の推進	1 新産業創出事業
					2 健康と文化の森整備事業
			16 市民生活を支える産業 の活性を高めるまち	56 コミュニティの核とし て地域に密着した「商店街」 づくりの推進	1 商店街活性化支援事業

市域全体のまちづくり実施計画体系

市民、地域と行政がめざす 20年後までの藤沢の姿～ 藤沢の都市ビジョン～	「藤沢づくり」のめざす方向 性～ 20年後までの藤沢 をめざして、いまから始め る「藤沢づくり」～	ふじさわ未来課題 (住み続けたいまちを実現 するための課題等)	戦略目標 (未来課題が実現された状 態)	政策 (目標の実現のため想定さ れる活動の方向性)	実施事業名 (政策を実現するための具 体的事業)
					2 拠点駅等周辺商業活性化 事業
					3 商店街経営基盤整備事業
					4 産業拠点施設整備補助事 業
					5 地域密着型商業まちづく り推進事業
				57 地産地消の推進による 市内農水産業の活性化	1 環境保全型農業推進事業
					2 地産地消推進事業
					3 産地強化特別対策事業
					4 つくり育てる漁業推進事 業
					5 水産物地産地消促進事業
					6 畜産経営環境整備事業
				58 都市農業の維持・発展	1 遊休農地解消事業
					2 宮原地域活性化事業
					3 担い手育成支援事業
			17 産業や生活基盤を支え る、都市構造を構築するま ち	59 都市計画制度の活用に よる住環境整備や産業の活 性化	1 都市計画制度の活用によ る規制誘導事業
					2 大規模土地利用転換に伴 う誘導事業
					3 線引き等見直し事業
					4 片瀬山風致公園新設事業
					5 御所見地区整備事業
					6 川べりの遊歩道(引地川 緑地)新設事業
				60 総合交通ネットワーク の充実による交通体系の確 立	1 相鉄いずみ野線延伸整備 事業
					2 都市交通基礎調査事業
					3 バス交通支援事業
					4 新南北線推進事業
					5 新幹線新駅設置促進事業
				61 安全で快適な地域まち づくりの推進	1 近隣・街区公園新設事業

市域全体のまちづくり実施計画体系

市民、地域と行政がめざす 20年後までの藤沢の姿～ 藤沢の都市ビジョン～	「藤沢づくり」のめざす方向 性～ 20年後までの藤沢 をめざして、いまから始め る「藤沢づくり」～	ふじさわ未来課題 (住み続けたいまちを実現 するための課題等)	戦略目標 (未来課題が実現された状 態)	政策 (目標の実現のため想定さ れる活動の方向性)	実施事業名 (政策を実現するための具 体的事業)
					2 ドッグラン施設設置事業
					3 秋葉台公園第2期新設事業
					4 公園愛護会育成事業
					5 北部第二(三地区)土地区画整理事業
					6 市道新設改良事業
					7 バリアフリー化推進道路特定事業
				62 都市形成に資する道路ネットワークの構築	1 遠藤宮原線新設事業
					2 遠藤葛原線新設事業
					3 (仮称)用田丘陵公園線新設事業
					4 長後地区整備事業
					5 主要幹線道路整備促進事業
					6 鵜沼奥田線街路新設事業
					7 石川下土棚線街路新設事業
					8 (仮称)南北線街路新設事業
					9 亀井野二本松線街路新設事業
					10 藤沢石川線(善行南工区)街路新設事業
					11 善行長後線(六会工区)街路新設事業
				63 都心の活動を創生する都市機能の再構築の推進	1 辻堂駅周辺地域都市再生事業
					2 辻堂駅南口再整備事業
					3 藤沢都心部再整備事業
					4 藤沢北口駅前地区整備事業
					5 村岡地区都市拠点総合整備事業
		63 地域の人材が働ける機会を創造すること	18 地域の人材を活かした雇用機会を創出するまち	64 多様化した市民ニーズに対応する就労支援事業の推進	1 就労支援(仮称「JOBカフェ藤沢」)事業
					2 技能職育成支援事業
				65 障がい者等の自立支援の推進	1 障がい者就労支援事業

市域全体のまちづくり実施計画体系

市民、地域と行政がめざす 20年後までの藤沢の姿～ 藤沢の都市ビジョン～	「藤沢づくり」のめざす方向 性～ 20年後までの藤沢 をめざして、いまから始め る「藤沢づくり」～	ふじさわ未来課題 (住み続けたいまちを実現 するための課題等)	戦略目標 (未来課題が実現された状 態)	政策 (目標の実現のため想定さ れる活動の方向性)	実施事業名 (政策を実現するための具 体的事業)
					2 障がい者雇用促進事業
		61 観光により地域が元気 になること	19 多様な地域資源を活か した観光立市のまち	66 新たな観光資源の開発 と外国人誘客による、地域 活性化の推進	1 誘客宣伝事業 2 外国人観光客誘致事業 3 広域観光圏推進事業
				67 多様な地域資源を活か した、観光立市のまちづく りの推進	1 湘南藤沢フィルム・コ ミッション事業 2 観光施設整備事業 3 通年型観光推進事業 4 海上観光活性化事業 5 観光拠点施設推進事業 6 湘南江の島魅力アップ事 業
	8 公共資産の維持管理と 有効活用	71 多様な連携を通じて、 市民が望むサービスが提供 されていること。	20 多様な主体が広域連携 するまち	68 湘南広域都市行政協議 会における広域行政の推進	1 湘南広域都市行政推進事 業 2 パスポートセンター開 設・運営事業
				69 近隣市との都市連携の 推進	1 広域行政推進関係事業 2 中小企業勤労者福祉サー ビスセンター事業
		67 移動や利用に当たり、 誰でも利用できる道路や施 設であること	21 誰にでも優しいユニ バーサルデザインのまち	71 人と環境にやさしい都 市空間の構築	1 自転車対策事業
				72 公共交通のユニバーサ ルデザインの推進	1 鉄道駅エレベーター設置 事業
	69 市民が利用する身近な 施設が大切にされているこ と	22 未来に引き継ぐ公有財 産と社会資本を有効活用す るまち	22 未来に引き継ぐ公有財 産と社会資本を有効活用す るまち	73 都市基盤施設の長寿命 化対策の推進	1 公園長寿命化改修事業 2 下水道施設再生事業 3 橋りょう長寿命化推進事 業 4 引地川水系橋りょう架替 事業 5 都市基盤施設一括維持管 理手法研究事業
				74 公共資産の有効活用 の推進	1 公共資産有効活用推進事 業
				75 公共施設の長寿命化と 再構築の推進	1 公共建築物の長寿命化と 利活用の推進事業 2 市庁舎等公共施設再整備 事業

市域全体のまちづくり実施計画体系

市民、地域と行政がめざす 20年後までの藤沢の姿～ 藤沢の都市ビジョン～	「藤沢づくり」のめざす方向 性～ 20年後までの藤沢 をめざして、いまから始め る「藤沢づくり」～	ふじさわ未来課題 (住み続けたいまちを実現 するための課題等)	戦略目標 (未来課題が実現された状 態)	政策 (目標の実現のため想定さ れる活動の方向性)	実施事業名 (政策を実現するための具 体的事業)
					3 元藤沢北高等学校敷地の 利活用推進事業
					4 藤沢都心部地区等の公共 施設再構築推進事業
					5 市民センター改築事業
					6 大庭台墓園立体墓地整備 事業
					7 最終処分場整備事業
					8 消防署所改築整備事業
					9 学校施設長寿命化事業
					10 藤沢公民館改築事業
					11 村岡公民館改築事業
				76 学校教育施設の有効活 用の推進	1 学校教育施設の有効活用 推進事業
	9 「藤沢ライフスタイル」 と「湘南カルチャー」の創出	76 訪れる人・住む人に配 慮した心遣いや工夫がある こと	23 地域の伝統や文化を継 承、多様なライフスタイル が生まれるまち	77 歴史・文化財の保存・ 継承活動の推進	1 保存民家復原公開事業 2 歴史・文化財資料公開活 用事業
				78 伝統文化の保存・継承 活動の推進	1 映像資料整備公開事業
				79 地域の市民文化活動の 支援	1 市指定史跡耕余塾の跡整 備事業 2 江の島歴史遺産保存整備 活用事業
		81 地域の記憶や文化が継 承され、発展すること	24 市民一人ひとりが豊か な心を育む文化に触れ合う 交流発信のまち	80 市民主体の市民文化を 創造する芸術文化普及振興 活動の推進	1 芸術文化振興事業 2 文化活動支援事業 3 芸術文化活動広域ネット ワーク事業 4 市民文化創造事業
				81 クリエイティブシティ (文化芸術創造都市)の創 出	1 文化資料展示施設開設事 業

1 まちづくり実施計画の見方

まちづくり実施計画では、まちづくり事業を、都市ビジョン・藤沢づくりのめざす方向性・ふじさわ未来課題・戦略目標（地域まちづくり目標）・政策（地域まちづくり活動）で分類しています。

また、その中で、各事業をまちづくり地域事業・まちづくり行政事業（全市・地域）・まちづくり市民連携事業・まちづくり公民連携事業・まちづくり広域連携事業に分類しています。

2 まちづくり情報

まちづくり事業の内容は、実施する主体または地域経営会議によって検討されていますが、参考となる活動や今後まちづくり事業に発展する可能性のあるものについても「まちづくり情報」として掲載しています。

3 まちづくり市民連携事業

この計画書には、行政計画として、まちづくり行政事業とまちづくり市民連携事業のうち行政が中心となり、行政責任で行う事業を掲載しています。

市民団体、NPO等の皆さんが主体となって活動されるまちづくり市民連携事業は別冊にまとめます。

4 まちづくりアイデア提案事業

まちづくりのための活動のうち、アイデアとして提案されたもの、様々な主体の協力が必要なものについては、アイデア提案事業として別冊にまとめます。

5 戦略目標に関する指標等

(1) 成果指標・現状値・めざそう値

成果指標は、戦略目標について、この指標が改善されれば、良くなったと考えられる状態を示しています。現状値はその値をアンケート等により測定したもので、めざそう値は実際に活動をしている皆さんの声をアンケート調査により集約したものです。

(2) 役割の担い手

役割の担い手は、「めざそう値」実現に向けた、取り組む主体の多様性を示すもので、2010年（平成22年）8月21日から9月3日にかけて実施した「めざそう値」調査の項目として調査しました。計1,367件の5段階評価（役割は、大きい、やや大きい、やや小さい、小さい、ない）の回答を集計後、各主体ごとの割合を求めたものです。それぞれの割合は、責任の大きさではなく、実現に向け行動する主体としての期待を示しています。

「まちづくり計画」では、紙面とページ数から、凡例により表示します。

【凡例】

A：市民（個人・家庭） B：市民団体（含市民ボランティア）・NPO
C：地域団体（自治会・町内会等） D：企業等（民間企業・財団法人等）
E：子育て機関（学校・幼稚園・保育園等） F：行政 G：その他

(3) 政策・成果の視点・主要な指標

政策は、戦略目標を改善された状態にするためにどのような活動の方向性があるかを示したものです。成果の視点は、政策が実現されたと考えられる状態を示しています。

主要な指標は、成果の視点の実現度を測定するベンチマークとして定めています。

表の見方（例）

事業名	藤沢づくり推進事業						①
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)					②
1-1-7-01-1-1	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)					
事業内容	<p>社会経済情勢の急激な変化と将来の少子化、高齢化による人口構成の変化に対応するために策定した新総合計画を推進します。実施計画事業を事業評価を基に見直しを行うことにより、適切な進捗管理を図るとともに、基本構想の重要な理念である、「新しい公共」「地域分権」「地域経営」を推進する体制を整備します。</p> <p>1 基本計画・実施計画の進捗管理、見直し(ローリング) 2 市民推進体制・行政推進体制の整備 3 成果指標充足度・ふじさわ未来課題の実現度に関するアンケート調査の実施</p>						③
活動指標	現状値が改善された目標の数の割合						
目標値	現状値	0%	3年後目標値	50%	6年後目標値	100%	
実績値	H23		H24		H25		
役割期待	<p>市は、市域全体のまちづくり計画について、その実行、進捗管理、ローリングなどを市民、地域と連携、協働して実施します。また、地域経営会議は、地域まちづくり活動について、13地区の市民センター・公民館の支援のもとに、地域市民の声を聞きながら、多様な主体との連携・協働に基づいて計画の実行、進捗管理、ローリングを実施します。</p>						④
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25				
(地域)	実施・計画	→	→	→	→	→	⑤
期待される事業の成果	<p>「ふじさわ未来課題」を中心とした市民、地域と行政の連携と協働による活動が進むことによって、「新しい公共」が推進されるとともに、地域での担い手の増加や目標に向けた取り組みが進むことによって、一層の「地域分権」「地域経営」の推進が図られ、生活実感のある、暮らしやすいまちの実現に寄与します。</p>						
担当部課	経営企画部経営企画課						

- ① 事業名と総合計画上の区分（体系コード・事業区分）を示します。
- ② 事業の内容について示します。
- ③ その事業がどの程度行われたかを示す活動指標と、その目標値、役割期待（活動を担う主体の役割と期待）を示します。
- ④ 事業の進捗と関係する地域の活動スケジュールを示します。
- ⑤ 事業の成果として期待される内容を示します。
- ⑥ 担当部課を示します。

都市ビジョン1 市民の力が育てる生活充実都市

藤沢づくりのめざす方向性

1 地域自律型の「藤沢づくり」を育むまち

地域の歴史・文化や地域資源*を活かして、地域に住み、働き、学ぶ人たちが協働して、地域から生み出す付加価値を享受するために、各地区ごとに個性のある地域経営を進めるとともに、行政は財政改革と行政改革を進めるとともに、新たな行政システムを構築し、市民、地域と協働して市民主体、地域自律型の「藤沢づくり」をめざします。

ふじさわ未来課題

7 お互いがマナーを守り、助け合いの心で過ごせるまちであること

～まちづくり情報～

- ① 国では、「新しい公共」の推進に向けた取り組みが進められています。
- ② 藤沢市では、コカ・コーラセントラルジャパン（株）との災害に関する協定や、（株）セブン-イレブン・ジャパンとの地域活性化に関する包括協定、市内4大学との連携協定をはじめ企業、協同組合との連携を進めています。



- ③ 藤沢市では、公民連携事業化提案制度として、市民・市民団体・NPO・企業などからの事業提案を募集しています。
- ④ 藤沢市では、茅ヶ崎市、寒川町と湘南広域都市行政協議会を設置し、様々な行政課題の広域的解決に向けた検討を行っています。
- ⑤ 藤沢市では、鎌倉市、大和市、綾瀬市と個別に行政課題の広域的解決に向けた活動を行っています。

*地域資源：藤沢市内や各地域に存在する、自然環境や景観、文化や伝統、歴史、建造物、お祭り、団体や人的資源、大学や産業などを広い範囲で地域資源と呼んでいます。

【戦略目標】

01 未来を拓く「藤沢づくり」を支える新しい公共のまち

【成果指標】

- ① 「新しい公共」が浸透している割合
- ② 市民活動に参加したい人の割合

【現状値】 ①38% ②38%

【めざそう値】 3年後：①45% ②45% 6年後：①55% ②50%

【役割の担い手】 ①A:19% B:16% C:22% D:11% E:12% F:19% G:1%



②A:20% B:18% C:20% D:11% E:11% F:19% G:1%



政策と政策評価のための主要な指標

事業から生じる効果を測定するための主要な指標を示します。

《政策-1》 新しい公共の視点に立った「公民連携」の推進

＜成果の視点＞ 新しい公共の視点に立った，市民，市民ボランティア，NPO，大学，企業等と行政の協働が進められていること

〔主要な指標〕 実施計画事業のうち、「まちづくり公民連携事業」の割合

《政策-2》 地域分権と広域連携の推進

＜成果の視点＞ 地域分権の視点に立った，地区間や近隣市町等との連携が進められていること

〔主要な指標〕 実施計画事業のうち「まちづくり広域連携事業」の割合

《政策-3》 行財政改革の推進

＜成果の視点＞ 経営戦略プラン等に基づき，経営という新たな視点で，限られた経営資源を効果的，効率的に活用し，公共サービスの充実が図られていること

〔主要な指標〕 実質公債費比率・将来負担比率が適正であること

《政策-4》 クリーンな市政運営の推進

＜成果の視点＞ クリーンな市政運営が進められていること

〔主要な指標〕 法令等に基づく適正な事務執行が行われていること

《政策-5》 地域交流と暮らしやすさの推進

＜成果の視点＞ 地区のまちづくり目標に対して，多様な主体が支援をしていること

〔主要な指標〕 まちづくり地域事業において活動指標の目標値を達成した割合

事業名 藤沢づくり推進事業						
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-1-7-01-1-1	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)				
事業内容	<p>社会経済情勢の急激な変化と将来の少子化、高齢化による人口構成の変化に対応するために策定した新総合計画を推進します。実施計画事業を事業評価を基に見直しを行うことにより、適切な進捗管理を図るとともに、基本構想の重要な理念である、「新しい公共」「地域分権」「地域経営」を推進する体制を整備します。</p> <p>1 基本計画・実施計画の進捗管理、見直し(ローリング) 2 市民推進体制・行政推進体制の整備 3 成果指標充足度・ふじさわ未来課題の実現度に関するアンケート調査の実施</p>					
活動指標	現状値が改善された目標の数の割合					
目標値	現状値	0%	3年後目標値	50%	6年後目標値	100%
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、市域全体のまちづくり計画について、その実行、進捗管理、ローリングなどを市民、地域と連携、協働して実施します。また、地域経営会議は、地域まちづくり活動について、13地区の市民センター・公民館の支援のもとに、地域市民の声を聴きながら、多様な主体との連携・協働に基づいて計画の実行、進捗管理、ローリングを実施します。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25			
	実施・計画	→	→	→	→	→
(地域)	実施・計画	→	→	→	→	→
期待される事業の成果	「ふじさわ未来課題」を中心とした市民、地域と行政の連携と協働による活動が進むことにより、「新しい公共」が推進され、また、地域での担い手の増加や目標に向けた取り組みが進むことにより、一層の「地域分権」「地域経営」が推進され、あわせて生活実感のある、暮らしやすいまちの実現が図られます。					
担当部課	経営企画部経営企画課					

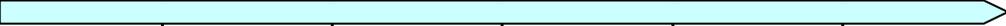
事業名 国県資産活用推進事業						
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-1-7-01-1-2	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)				
事業内容	<p>本市老朽化公共施設の更新、再構築及び多様化する市民ニーズ、市民活動に資する用途として、市内に存する未利用国有資産、県有資産の活用推進に向けた事業を実施します。</p> <p>1 藤沢都心部活性化の都心西端部藤沢本町コアゾーンとして、元県立藤沢高校の移管に向けた県との調整 2 藤沢公民館改築計画及び市民運営による芸術・歴史・民俗等の情報発信や活動拠点の整備計画等の庁内調整等 3 通称「グリーンハウス」(県有資産)の保存、利活用に関する県、地元団体等との協議 4 老朽化公共施設の再整備に当たり、活用可能な国県資産の調査研究</p>					
活動指標	国県資産の活用件数(累計)					
目標値	現状値	0件	3年後目標値	1件	6年後目標値	2件
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	国県保有資産の活用に当たっては、既存施設の有効活用や市施設との機能のあり方の検討が必要となるため、市は、地域での意見、考え方、市民意識等の地域経営会議を通じた提案について、地域と協働して検討し、市民ニーズに合致した資産の有効活用を推進します。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25			
	検討	→	計画	実施	→	→
(地域)	検討	→				
期待される事業の成果	元県立藤沢高校の移管を受けることにより、藤沢都心部活性化を図る都心西端部藤沢本町コアゾーンとして、老朽化施設の機能や市民ニーズの高い機能等の整備が可能となります。また、市内の国有地、県有地の活用を図ることにより、新しい公共の視点に立った公民連携の推進の可能性の拡大が図られます。					
担当部課	経営企画部経営企画課					

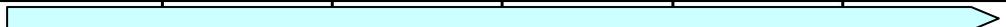
事業名	4大学コンソーシアム・官学連携推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり公民連携事業				
1-1-7-01-1-3	地域分権区分					
事業内容	<p>新しい公共の視点に立った公民連携の推進をめざし、2009年度(平成21年度)に市内4大学と締結した地域活性化等に係る連携等協力協定に基づき、「知の宝庫」としての大学との連携、協働により、次の事業を実施します。</p> <p>1 藤沢市と4大学による定期的な「知のサミット」の開催 2 4大学コンソーシアムの設立検討 3 IT技術、バイオ、環境などの国際的課題に対する官学連携による研究フィールドの協議 4 官学連携による地域活性化とまちづくりの推進 5 小学校外国語活動の支援、市民講座の開設等の検討</p>					
活動指標	4大学コンソーシアムの設立進捗率					
目標値	現状値	0%	3年後目標値	100%	6年後目標値	100%
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市と本市に所在する4大学が、包括的提携に基づき、新しいアイデアや技術を用いた起業や市域の活性化につながる活動を推進することが期待されます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)						
期待される事業の成果	4大学コンソーシアムにおいて、人や組織のつながりを高める活動を推進することにより、官学の発展と市民生活の質的向上が図られます。					
担当部課	経営企画部経営企画課					

事業名	公民連携推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり公民連携事業				
1-1-7-01-1-4	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)				
事業内容	<p>「新しい公共」を実現するため、多様な主体との公民連携を推進し、公共サービスの効率的・効果的な提供と社会資本の効率的整備及び有効活用、財政支出の平準化を図ります。公民連携の推進に当たっては、①市民力・地域力の活用、地域経済の活性化と地域が持つ技術・ノウハウの活用②事業の目的、趣旨等に基づく技術力・対応力等の適応性③民間資金活用の必要性等の視点に基づき、最もふさわしいサービスの提供主体、資産の有効活用や複合化、財政支出の軽減・平準化や民間からの収入の確保等を考慮して進めます。</p> <p>1 公民連携事業化提案制度の実施 2 公民連携の推進に係る制度、及びその運用に関するモニタリングの実施</p>					
活動指標	公民連携事業化提案制度事業化検討数(年間)					
目標値	現状値	30件	3年後目標値	30件	6年後目標値	30件
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	公民連携の推進に当たって、公民連携事業化提案制度への応募主体及び事業の担い手としての役割が期待されます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)						
期待される事業の成果	公民連携により公共サービスの効率的・効果的な提供、社会資本の効率的な整備及び有効活用、財政支出の平準化及び新しい公共の実現が図られます。					
担当部課	経営企画部市民経営推進課					

事業名	引地川水系利活用事業					
体系コード	事業区分	まちづくり広域連携事業				
1-1-7-01-2-1	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)				
事業内容	<p>藤沢市と大和市の広域連携施策により、引地川水系の源流である泉の森から河口までの環境保全や、緑道などを活用したスポーツ利用・サイクリング利用の健康づくりに取り組み、引地川を利活用した地域活性化を図ります。</p> <p>1 「引地川検討部会」による利活用に向けた検討 2 下土棚遊水池の上部利用に向けた検討、県との調整</p>					
活動指標	引地川水系に関わるネットワークの構築進捗率					
目標値	現状値	0%	3年後目標値	50%	6年後目標値	100%
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、市民ぐるみでの健康づくり、自然の保全等を行うため、六会地区及び市民団体等と連携して取り組みを進めます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
	実施	→	→	→	→	→
(地域)	実施	→	→	→	→	→
期待される事業の成果	活動の推進により、市民の健康づくり、自然環境の保全が推進され、健康都市の実現、地域分権及び広域連携の一層の推進が図られます。					
担当部課	経営企画部経営企画課					

事業名	職員研修事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-1-7-01-3-1	地域分権区分					
事業内容	<p>経営資源の一つである「人材」の資質を高め有効活用することで、行政経営における生産性の向上を図るため、行政経営に求められる経営的感覚の養成及び専門性の向上に関する研修を実施するとともに、戦略的な人事配置と連携することにより組織力の強化をめざします。</p> <p>1 民間企業・海外派遣研修の実施(公益財団法人東京財団等) 2 専門能力を有するスペシャリスト育成講座の実施 3 受講後職員の戦略的な人事配置(異動)の実施</p>					
活動指標	受講者数及び資格取得者数(累計)					
目標値	現状値	6人	3年後目標値	25人	6年後目標値	70人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	研修計画については、受け入れ企業の確保及び拡充、組織強化に有効な専門能力の選定、受講対象者の選定などを行政主体で実施しますが、経営感覚養成及び専門能力習得に関する研修の実施内容は民間企業・研修機関等により検討された内容で実施します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
	実施	→	→	→	→	→
(地域)						
期待される事業の成果	優秀な経営感覚を備えた職員が育成されるとともに、研修受講者を戦略的に人事配置することにより、組織力の向上が図られます。					
担当部課	総務部職員課					

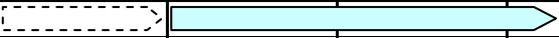
事業名	人材確保対策事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-1-7-01-3-2	地域分権区分					
事業内容	<p>優秀な人材を求めるために、受験資格である年齢制限や学歴要件を撤廃するなど、受験対象を拡大した採用試験を実施し、また職員全体の健康の保持、増進を図るため、メンタルヘルスキアの充実・向上を図ります。</p> <p>1 年齢制限や学歴の撤廃など受験対象を拡大した採用試験の実施 2 職員メンタルヘルス調査の実施及び検証 3 庁内健康相談体制の推進 4 庁外資源を活用した相談体制の確保 5 心の健康計画の策定</p>					
活動指標	①受験者数(年間) ②病気休職者数					
目標値	現状値	①826人 ②26人	3年後目標値	①2,000人②20人	6年後目標値	①2,000人②15人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	優秀な職員の採用を推進するとともに、職員に対するメンタルヘルスキアの増進に向けた事業の実施及び全体の進捗管理を行います。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)						
期待される事業の成果	多様な経験を持った優秀な人材を確保することで、組織力の向上が図られ、多様な市民ニーズに的確に対応していくとともに、庁内健康相談体制等の充実を図ることで、職員のメンタルヘルスの向上、休職者及び退職者の減少が図られます。					
担当部課	総務部職員課					

事業名	職員政策イノベーション事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-1-7-01-3-3	地域分権区分					
事業内容	<p>少子高齢社会の進展と先行が不透明な経済社会状況の中、社会資本の老朽化、財政構造の逼迫、地方分権の潮流など本市が抱える様々な課題への対応を図るため、職員力を発揮し、柔軟かつ斬新な発想による政策提案を行い、事業化を図るとともに、短期財政計画に反映させ計画的に実施することで、着実な課題解決を図り、魅力的な藤沢づくりを進めます。</p> <p>1 事業アイデア提案の募集 2 採択事業アイデアの具体化・実施 3 職員研修との連携 4 広域における課題解決に向けた近隣市町との連携の検討</p>					
活動指標	延べ参加人数(年間)					
目標値	現状値	203人	3年後目標値	350人	6年後目標値	500人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、事業の推進に当たり、職員研修と連動して職員力のさらなる発揮を図るとともに、地域における課題解決に向けた地域との連携や、広域における課題解決に向けた近隣市町との連携を含めた取り組みを進めます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)						
期待される事業の成果	職員の課題解決能力と見識、モチベーションを向上し、自己の業務の枠にとらわれない市民目線での活動を進めることにより、職員の政策形成能力の向上、行財政改革の推進、藤沢の魅力の向上が図られます。					
担当部課	経営企画部経営企画課					

事業名	都市制度広域行政システム研究事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-1-7-01-3-4	地域分権区分					
事業内容	<p>地域主権改革が進展する中で、住民に身近な自治体による権限・事務の拡大を図ることにより、公共サービスの充実を図り、住民サービスの向上をめざします。また、中核市への移行を視野に入れながら、地域主権改革及び大都市制度について調査検討を行います。</p> <p>1 中核市事務の調査研究及び県との連絡調整 2 地域主権改革及び大都市制度の調査研究</p>					
活動指標	中核市移行に係る調査の進捗率					
目標値	現状値	0%	3年後目標値	100%	6年後目標値	100%
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、市民、地域の声を聴きながら、地方公共団体としての効率性、市民の目線での効果の最大化を念頭に検討を進めます。また、公共サービスの充実においては、新しい公共の理念を踏まえ、公共社会における豊かさを追求した市民、市民団体などの多様な主体による活動が期待されます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	検討	→	→	実施	→	→
期待される事業の成果	県から移譲される事務については、市民生活に密着する事務であるため、公共サービスの向上が図られ、暮らしやすいまちづくりが図られます。					
担当部課	経営企画部経営企画課					

事業名	行政経営改革戦略推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-1-7-01-3-5	地域分権区分					
事業内容	<p>行政システムのスリム化を図るとともに、「多様な主体との公民連携による新しい公共の実現」、「地域主体のまちづくりの実現」、「ひと・もの・財源を対象としたスクラップ・アンド・ビルド改革」の3つの視点から生産性の高い組織を構築し、市民満足度の向上と行財政の効率化に立脚した行政経営を推進します。</p> <p>1 「藤沢市経営戦略基本方針」に基づく、効率的・効果的な行政経営の推進 2 事務事業のスクラップ・アンド・ビルドの推進 3 組織改正の実施 4 出資団体改革の推進 5 行政評価等の実施</p>					
活動指標	経営戦略プラン取り組み項目実施計画数					
目標値	現状値	63実施計画	3年後目標値	全事業	6年後目標値	全事業
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、市民自らできることは市民に任せるとともに、事務事業の委託化及び民間移管等の方策により、事業の低コスト化・効率化及び行政のスリム化を行います。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
期待される事業の成果	「新しい公共」の実現、健全財政の維持、効果的・効率的な公共サービスの提供、市民満足度の向上が図られます。					
担当部課	経営企画部市民経営推進課、総務部行政総務課					

事業名 税・料収入確保対策事業							
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)					
1-1-7-01-3-6	地域分権区分						
事業内容	市税・国民健康保険料等すべての市債権の収入確保を図り、収入未済額の縮減の推進を図ります。 1 税・料等全体の滞納整理手法の体系化に基づく滞納処分のノウハウの共有化、相互連携の実施 2 併任辞令方式を活用し、困難案件に特化した税・料等の一体的な徴収体制の強化 3 効果を検証しながら、滞納整理強化に向けた研究・検討を継続 4 現年度課税分未納額増大と新規滞納者発生を抑制するため、債権回収の実施に際し、民間事業者へ委託し、電話及び訪問による納付催告業務を実施						
	活動指標	収入未済額(年間)					
	目標値	現状値	78億円	3年後目標値	76億円	6年後目標値	73億円
	実績値	H23		H24		H25	
	役割期待	市は、市税の徴収確保手法を料等すべての市債権で共有化し、様々な手法により収入確保対策に取り組めます。					
事業スケジュール (市域全体)	第1期			第2期	第3期	第4期	
	H23	H24	H25				
							
	実施	→	→				
(地域)							
期待される事業の成果	市税滞納整理に関するプロセスを料等の担当課に提供し、相互に連携することにより、税・料等一体となった収入未済額の縮減が図られます。また、料等は滞納処分等のノウハウを取得することにより、収入未済額を縮減させることができ、税も自らのスキルアップが図られます。						
担当部課	財務部納税課						

事業名 道路台帳GIS整備推進事業							
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)					
1-1-7-01-3-7	地域分権区分						
事業内容	道路法第28条に基づき調製・保管し、閲覧に供している道路台帳の整備に当たり、多数の台帳の情報を効率的に取得し活用するために、GIS(地理情報システム)により一元化を図ります。 これにあわせて道路管理に必要となる土地の権原に関する情報、道路・水路の占用システムの統合や災害時の復旧の役割、過去の経過や維持管理上の情報等を集積し、各種業務における多角的活用を進めます。 1 GISを活用した道路台帳の一元化 2 各種情報の統合による多角的活用と事務効率の向上						
	活動指標	システム構築の進捗率					
	目標値	現状値	0%	3年後目標値	50%	6年後目標値	100%
	実績値	H23		H24		H25	
	役割期待	GISによる台帳整備は、市が主体となって取り組めます。					
事業スケジュール (市域全体)	第1期			第2期	第3期	第4期	
	H23	H24	H25				
							
	検討	実施	→	→			
(地域)							
期待される事業の成果	電子情報による台帳管理となることで、サービスの向上及び効率性の高い情報の整理が図られます。また情報の蓄積により維持補修計画の透明化、明確化が図られ効率的な事務処理が可能になります。さらに沿道の土地所有者の財産管理、上下水道・電気・ガス等の企業者、建築関係者などが道路に関するベースマップとして利活用が可能になります。						
担当部課	土木部道路管理課						

事業名	(仮称)公正職務執行確保条例等検討事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-1-7-01-4-1	地域分権区分					
事業内容	<p>コンプライアンス改革(法令の遵守)として、行政職務の執行に当たって、法令遵守はもとより、透明かつ公平、公正で、しかも誠実な執行の求めに応じられるよう、クリーンな市政運営の推進を図ります。</p> <p>また、インターナル・コントロール改革(内部統制)として、行政の事務執行について、効率性及び有効性の観点から適切な執行を行うため、管理、監視、保証を行える仕組みづくりとしての所定の基準や手続きを定めます。</p> <p>1 (仮称)公正職務執行確保条例の制定 2 内部統制制度の構築</p>					
活動指標	①(仮称)公正職務執行確保条例の制定進捗率 ②庁内への内部統制制度の導入進捗率					
目標値	現状値	①30%②20%	3年後目標値	①②100%	6年後目標値	①②100%
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は条例案の策定、市民及び職員への周知、コンプライアンス委員会の運営等について、その役割を担います。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)						
期待される事業の成果	(仮称)公正職務執行確保条例の制定により、行政職務の執行に当たっては、法令遵守はもとより、透明かつ公平、公正で誠実に業務に取り組むことにより、クリーンな市政運営が図られます。また、内部統制制度の導入により、行政事務の執行が適法かつ正確に行われるだけでなく、効率性及び有効性の観点からも適切に執行されます。					
担当部課	総務部行政総務課					

事業名	公文書等情報管理のあり方に関する調査研究事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-1-7-01-4-2	地域分権区分					
事業内容	<p>市の公文書等の適正な情報管理のあり方について、総合的、多角的な調査研究を推進し、改善指針案等を作成します。あわせて、情報公開制度等との整合性を踏まえ、MLA連携(ミュージアム・図書館・文書館)を含む情報提供のあり方について検討します。</p> <p>1 先進事例の情報収集及び実態調査 2 現行文書取扱規程の運用状況実態調査及び公文書作成等に関する職員意識調査 3 情報公開・情報管理等の課題に関する調査及び情報公開制度等との整合性の検討 4 歴史的公文書公開システム・MLA連携による情報提供の研究及び公文書等デジタル化 5 調査報告書(改善指針案)及び条例化案の作成</p>					
活動指標	①調査報告書(改善指針案)・条例化案の作成進捗率 ②公文書等のデジタル化枚数(累計)					
目標値	現状値	①0%②0枚	3年後目標値	①50%②20,000枚	6年後目標値	①100%②50,000枚
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、より公平・迅速、効率的でクリーンな市政運営を行うため、その基礎的要件である適正な公文書等情報管理のあり方について再検討する役割を担います。 また、有識者は、市の諮問等に基づき、条例化案の検討などの役割を担います。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)						
期待される事業の成果	公平、迅速、適正文書の作成、文書等情報の管理保存、提供、公開が徹底され、クリーンで透明な信頼される市政の実現につながるのと同時に、職員の公文書作成、情報管理意識やリスクマネジメント、行政サービスが向上し、将来にわたり市の説明責任を果たすことが可能になります。					
担当部課	市民自治部市民相談情報センター文書館					

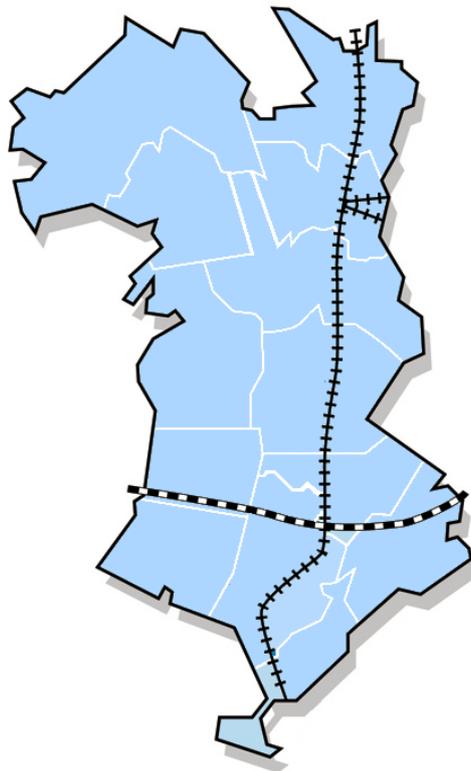
事業名	市民活動団体の多様な協働の推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり公民連携事業				
1-1-7-01-5-1	地域分権区分					
事業内容	<p>市民活動団体提案型協働事業を継続して行うとともに、市民活動団体が自立し持続可能な活動ができるように育てていくための事業のあり方を検討します。</p> <p>また、市民活動団体と行政、民間企業、大学、他の市民活動団体等、多様な主体との協働を推進するための仕組みづくりを行い、新しい公共の担い手の拡充を図ります。</p> <p>1 市民活動団体提案協働事業 2 協働コーディネーター事業 3 地域まちづくりパートナーシップ事業</p>					
活動指標	市民活動団体提案協働事業申請数(年間)					
目標値	現状値	5件	3年後目標値	10件	6年後目標値	15件
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市民活動団体提案型協働事業については、市民活動団体が行政と協働して事業を実施するため、新しい公共の担い手として期待されます。また、協働コーディネーター事業及び地域まちづくりパートナーシップ事業の実施により、市民活動団体と多様な主体との協働が推進され、新しい公共の担い手が拡充されることが期待されます。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施・検討	→	実施	→	→	→
期待される事業の成果	市民活動団体提案協働事業、協働コーディネーター事業及び地域まちづくりパートナーシップ事業の実施に伴い、市民活動団体の多様な協働が行われることにより、新しい公共の担い手である市民活動団体の支援・育成が図られます。					
担当部課	市民自治部市民自治推進課					

5 地域で協働して、暮らしやすいまちづくり活動が行われていること

～まちづくり情報～

- ① 地域では、「新しい公共」の推進に向けた地域経営会議を中心とした地域づくりの取り組みが進められています。
- ② 地域経営会議が提案した「地域まちづくり計画(案)」「地区別まちづくり実施計画(案)」がこの新総合計画に反映されています。
- ③ 藤沢市では、13地区ごとに地域団体が様々な取り組みを実施しています。
- ④ 市内には、地域の団体として、地域の自治会・町内会の交流と意見交換等によって自治活動を推進する「自治町内会連合会」をはじめ、自治会・町内会と諸団体との連携によって生活環境の改善向上をめざす「生活環境協議会」、自主活動によって地区から交通事故をなくすため広く交通安全運動を推進することを目的とした「交通安全対策協議会」、防犯活動の推進と防犯意識の高揚を目的とした「防犯協会」、青少年の健全な育成を目指すことを目的とした「青少年育成協力会」などがあります。

また、高齢化に伴い福祉への関心も高まる中、地域福祉の推進を目的に様々な活動を行っている「社会福祉協議会」や、社会奉仕の精神で地域の皆さんの立場に立って活動をしている「民生委員児童委員協議会」も活発な活動をしています。



【戦略目標】

02 市民、地域と行政が育む、暮らしやすさを実感できるまち

【成果指標】

- ① 暮らしやすさを感じている人の割合
- ② 自治会活動への支援に対する満足度
- ③ 市民主体のまちづくりへの市の支援に対する満足度

【現状値】 ①58% ②16% ③12%

【めざそう値】 3年後：①65% ②25% ③20.5%

6年後：①70% ②35% ③31.5%

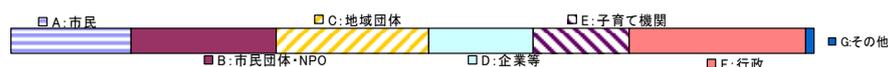
【役割の担い手】 ①A:18% B:16% C:19% D:13% E:13% F:20% G:1%



②A:19% B:14% C:24% D:9% E:10% F:23% G:1%



③A:15% B:18% C:19% D:13% E:12% F:22% G:1%



政策と政策評価のための主要な指標

事業から生じる効果を測定するための主要な指標を示します。

《政策-6》 地区ごとの市民主体のまちづくりの推進

＜成果の視点＞ 地区ごとに地域経営会議による地域まちづくり等で、市民ボランティア、NPO、地域団体等が連携して活発に活動すること

〔主要な指標〕 まちづくり地域事業の総数

《政策-7》 市民の目線による情報化の推進

＜成果の視点＞ ITによる市民サービスの向上

〔主要な指標〕 電子申請等のオンライン利用率

《政策-8》 多様なメディアを活用した情報発信の推進

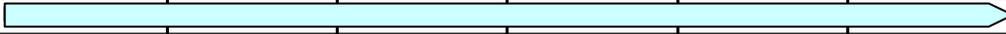
＜成果の視点＞ 必要なときに必要な情報を入手できること

〔主要な指標〕 藤沢市Webサイト「電縁都市ふじさわ」のページビュー（PV）*

* ページビュー（PV）：インターネットのホームページが閲覧された回数、アクセス数をいいます。

事業名	市民活動推進センター分館整備運営事業					
体系コード	事業区分	まちづくり公民連携事業				
1-1-5-02-6-1	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)				
事業内容	<p>市民活動推進センターの登録団体数や利用者数の増加により、今後の公民連携の推進に当たって、市民活動団体の活動の場や作業スペースの確保が必要となっています。</p> <p>このことから、地区ボランティアセンター等との連携を通じて、13地区における市民活動団体の活動が活性化することをめざし、公共施設の有効活用を含め、市民活動推進センターの分館としての拠点施設を北部方面に整備するとともに、NPO等による自主的な運営管理を行います。</p> <p>1 市民活動推進センター分館の整備</p>					
活動指標	市民活動推進センター分館の利用者数(年間)					
目標値	現状値	0人	3年後目標値	3,000人	6年後目標値	7,000人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市民活動団体の新たな拠点施設については市が整備を進めるとともに、NPO等には、弾力性や柔軟性のある施設の運営管理を担うことが期待されます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
	----->			----->		
	検討	→	実施	→	→	→
(地域)	検討	→				
期待される事業の成果	市民活動推進センター分館を整備することで、活動の場や作業スペースが拡充することにより、市民活動が活性化され、新しい公共の担い手である市民活動団体の支援・育成が図られます。					
担当部課	市民自治部市民自治推進課					

事業名	公益的市民活動助成事業					
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業				
1-1-5-02-6-2	地域分権区分					
事業内容	<p>新しい公共の担い手となる市民活動団体を育成支援するため、市民活動団体が行う公益的的事业に対して、初期コースと発展コースの2種類のコースを設け、公開プレゼンテーションを実施する中で審査選考を行い、選考された事業に助成します。</p> <p>1 公開プレゼンテーションによる審査選考 2 公開による報告会及び事業の評価 3 市民活動への効果の検証及び助成方法の見直し</p>					
活動指標	助成申請数(年間)					
目標値	現状値	19件	3年後目標値	28件	6年後目標値	37件
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市民活動団体の公益的市民活動については、行政の助成・支援により活動が活性化され、市民活動団体が新しい公共の担い手となることが期待されます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
	----->					
	実施・検討	実施	→	→	→	→
(地域)						
期待される事業の成果	公益的市民活動助成事業の実施に伴い、市民活動団体が自立した運営を行えるようになります。					
	また活発な活動が行われることにより、市民活動団体の育成が図られ、新しい公共の担い手としての活動が推進されます。					
担当部課	市民自治部市民自治推進課					

事業名	地域経営会議支援事業					
体系コード	事業区分	まちづくり市民連携事業				
1-1-5-02-6-3	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)				
事業内容	<p>地域分権及び地域経営の理念に基づき、持続的な市民主体の「藤沢づくり」を推進するため、地域市民によって地域自治としての課題解決に向けた意思決定を行うために組織された13地区の「地域経営会議」による新しい公共、地域分権及び地域経営の推進、並びに地域主体のまちづくりの推進に向けた取り組みに対する支援を行います。</p> <p>1 「藤沢市地域経営会議運営費補助金交付要綱」に基づく、補助金の交付</p>					
活動指標	地域経営実施計画の事業数(累計)					
目標値	現状値	0事業	3年後目標値	335事業	6年後目標値	363事業
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	<p>地域経営会議は、地域自治としての課題解決に向けた意思決定と、地域の特性に応じた持続的な地域のまちづくりの推進に努め、市は、地域分権・地域経営の推進に関する必要な施策の総合的・計画的な実施と、市民、公共的団体及び地域経営会議と連携・協働した地域内分権の推進、並びに市民主体のまちづくりの推進に必要な支援を行います。</p>					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25			
						
	実施	→	→	→	→	→
(地域)	実施	→	→	→	→	→
期待される事業の成果	<p>地域経営会議の運営・活動に対して補助を行うことにより、市民、公共的団体、地域経営会議、及び市の連携・協働等による新しい公共、地域分権及び地域経営の推進、並びに持続的な地域づくりと藤沢づくりの推進が図られます。</p>					
担当部課	市民自治部市民自治推進課					

事業名	地域まちづくり基金積立事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-1-5-02-6-4	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)				
事業内容	<p>市内13地区の地域主体のまちづくりを進めるに当たり、地域主体のまちづくりを応援する市民、団体等からの寄附金と市民センター・公民館が行う自主財源確保の取り組みによって得た歳入を積み立て、地域経営会議によりその活用を図ります。</p> <p>1 「藤沢市地域まちづくり基金条例」に基づく「藤沢市地域まちづくり基金」の設置及び運用</p>					
活動指標	地域特性を活かした独自事業数(年間)					
目標値	現状値	0件	3年後目標値	13件	6年後目標値	13件
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	<p>地域主体のまちづくりを応援する市民、団体等からの寄附金と、市民センター・公民館が行う自主財源確保の取り組みにより得た歳入を活用し、地域経営会議による地域の特性を活かした個性豊かなまちづくりの推進を図ります。</p>					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(市域全体)	H23	H24	H25			
						
	実施	→	→	→	→	→
(地域)	実施	→	→	→	→	→
期待される事業の成果	<p>地域主体のまちづくりを応援する市民・団体等からの寄附金等を積み立て、地域経営会議がその活用を図ることにより、個性豊かなまちづくりが推進されます。</p> <p>また、市民センター・公民館が自主財源確保の取り組みを行うことにより、公共施設等の有効活用が図られます。</p>					
担当部課	市民自治部市民自治推進課					

事業名	「出張！市長室」等充実事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-1-5-02-6-5	地域分権区分					
事業内容	<p>市民目線による市民経営を推進するため、市長及び幹部職員が直接現地現場に出向き、市政の現状や今後の取り組み等について説明するとともに、市民・団体等と、地域の課題や身近な話題などを一緒に考え、話し合っていく「出張！市長室」及び「出張！部長室」等の充実を図り、市民主体・地域主体のまちづくりの実現をめざします。</p> <p>1 「出張！市長室」及び「出張！部長室」の戦略的实施 2 地域経営会議との定期協議の推進</p>					
活動指標	「出張！市長室」実施回数(累計)					
目標値	現状値	18回	3年後目標値	54回	6年後目標値	108回
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市民、市民ボランティア、NPO、企業、大学等との意見交換を通じ、地域の課題等について相互に認識を共有することで、新しい公共の担い手が拡充されることが期待されます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
	実施	→	→	→	→	→
(地域)						
期待される事業の成果	市民・団体等との意見交換を通じ、地域の課題やニーズを把握することができるとともに、市政の現状や今後の取り組みについて相互に認識を共有することにより、市民目線による市民経営が推進されます。					
担当部課	藤沢市市民自治部市民自治推進課					

事業名	地域情報サイト活性化事業					
体系コード	事業区分	まちづくり公民連携事業				
1-1-5-02-7-1	地域分権区分					
事業内容	<p>地域ポータルサイトの拡充、市民ボランティア等人材の育成を図るため、市域における地域の魅力や市民生活に役立つ情報等の発信を推進することを目的に、2012年度(平成24年度)以降については地域情報サイトを活性化することで事業収益を確保し、NPOによる自立運営を行います。</p> <p>1 「えのしま・ふじさわポータルサイト」のコンテンツ開発・作成及び運営経費の確保 2 映像情報を活用した地域の活性化</p>					
活動指標	WEBサイト年間ページビュー数(年間)					
目標値	現状値	50万件	3年後目標値	80万件	6年後目標値	100万件
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	NPOが主体となって地域ポータルサイトの運営を行い、市民ボランティア、企業、団体等が各々の力や知恵を持ち寄り、運営支援を行っていくことから、新しい公共としての役割が期待できます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
	実施	→	→	→	→	→
(地域)						
期待される事業の成果	NPOが自立的、持続的な運営を行うことによって、新しい公共としての役割を果たしていきます。また、市民にとって利便性が高く、生活を豊かにする情報や、動画を活用した情報を入手できるようになり、情報発信の担い手であるNPOや市民ボランティア等の人材育成や、市民やNPO等が主体となったシティプロモーション活動につながります。					
担当部課	総務部IT推進課					

事業名	市民IT活用推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり公民連携事業				
1-1-5-02-7-2	地域分権区分					
事業内容	<p>市民がITを安心して利用し、その利便性を実感できるようにするため、市民のIT活用能力や情報発信能力の向上を目的に、パソコン相談・学習コーナー「Let'sふじさわ」及びインターネット安全教室、パソコン出前病院の運営等を、市民ボランティアやNPOと協力、連携しながら実施します。</p> <p>1 Let'sふじさわ:市民ボランティアの相談講師によるパソコン相談コーナー 2 インターネット安全教室:インターネットや携帯電話の安心、安全な使い方講座 3 パソコン出前病院:NPOとの協働によるパソコンの不具合等の相談会</p>					
活動指標	インターネットを使っていない人のうち「使いたいが使えない」人の割合					
目標値	現状値	57.4%	3年後目標値	51.0%	6年後目標値	42.0%
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市民ボランティアやNPOが主体となって市民等のIT活用支援を行うものであることから、新しい公共としての役割が期待できます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
期待される事業の成果	<p>市民ボランティア、NPOが運営、実施主体となっていることから、市民が市民をサポートする仕組みが確立しており、新しい公共としての役割を果たしていきます。</p> <p>また、市民のIT活用を総合的に支援することにより、デジタルデバイト(情報格差)の解消や、地域からの情報発信の充実が図られます。</p>					
担当部課	総務部IT推進課					

事業名	ふじさわサイネージ事業					
体系コード	事業区分	まちづくり公民連携事業				
1-1-5-02-7-3	地域分権区分					
事業内容	<p>地域情報や行政情報を内容に応じて地域に配信する仕組みである「地域電子掲示板(ふじさわサイネージ)」について、地域まちづくり、地域活動等より地域に密着した情報を発信することを目的に、市民、NPO、大学、企業、行政等で構成する協議会及び運営推進委員会を組織し、運営します。</p> <p>1 市民、NPO、大学、企業、行政等で構成する協議会及び運営推進委員会の組織化 2 「地域電子掲示板(ふじさわサイネージ)」の運営</p>					
活動指標	配信コンテンツ数(月間)					
目標値	現状値	50件	3年後目標値	130件	6年後目標値	260件
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	NPO、大学、企業、行政等により構成される協議会が、自立的、持続的な運営を行っているもので、市民ボランティアやNPO等が主体となり、地域情報の発信を担っていることから、新しい公共としての役割が期待できます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
期待される事業の成果	<p>地域経営会議、自治会、公民館サークル等の地域活動団体が自発的に情報発信を行うことが可能となる新しいメディアの提供が図られます。</p>					
担当部課	総務部IT推進課					

事業名	IT活用の広域連携推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり広域連携事業				
1-1-5-02-7-4	地域分権区分					
事業内容	<p>市民目線による市民サービスの向上を図るため、より効率的なIT運用の手法の確立をめざし、広域連携による事業を推進します。</p> <p>1 神奈川県市町村電子自治体共同運営協議会等の広域連携組織の活用 2 共同運営、クラウドコンピューティングなど情報システム運営形態の共同化の推進 3 全国どこからでもオンラインで行政手続等が利用できる行政ワンストップサービスの構築</p>					
活動指標	市民のIT活用満足度					
目標値	現状値	60.7%	3年後目標値	65.0%	6年後目標値	70.0%
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	民間企業とのシステム連携や、システム提供事業者の協力を得て事業展開することから、新しい公共としての役割を期待できます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	検討	→	実施	→	→	→
期待される事業の成果	システムの共同化による業務の効率化や経費の削減が図られます。また、各種手続窓口の一本化や、自宅等からのオンライン手続の充実など、市民の目線による利便性の高い市民サービスが提供されます。					
担当部課	総務部IT推進課					

事業名	コンビニ等証明交付推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-1-5-02-7-5	地域分権区分					
事業内容	<p>コンビニ等事業者が設置する証明書発行機器による住民票の写し及び印鑑登録証明書の交付を推進することで、市民サービスの向上と事務の効率化及び人的・物的経費の削減を図ります。</p> <p>また、2012年(平成24年)7月の外国人登録法の廃止に伴い、外国人が住民基本台帳に登録されるため、さらなるサービスの拡大を図ります。</p> <p>1 住民基本台帳カードの普及促進 2 コンビニ等証明交付事業者の拡大 3 事業実施市町村の拡大による経費負担軽減</p>					
活動指標	①コンビニ等での住民票の写し・印鑑登録証明書交付率 ②住民基本台帳カード発行枚数(累計)					
目標値	現状値	①0%②44,000枚	3年後目標値	①13%②80,000枚	6年後目標値	①20%②110,000枚
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、市民サービスの向上と事務の効率化及び人的・物的経費の削減等を図るため、住民基本台帳カードの普及促進、機器を設置するコンビニ等事業者の拡大及び事業実施市町村の拡大に向けた取り組みを進める役割を担います。また、コンビニ事業者等には、機器設置の拡大及び運営の役割を担うことが期待されます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	実施	→	→	→	→	→
期待される事業の成果	住民票の写し・印鑑登録証明書の取得にかかる利便性の向上及び住民異動手続きの簡素化、並びに行政の事務の効率化及び人的・物的経費の削減等が図られます。					
担当部課	市民自治部市民窓口センター					

事業名	シティプロモーション推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-1-5-02-8-1	地域分権区分					
事業内容	従来の広報戦略を転換し、本市の魅力や政策の優位性等について、多様なメディアを活用して市内外に発信し、シティプロモーション活動を推進します。 1 多様なメディアを活用した戦略的PRの実施 2 藤沢の魅力・政策優位性に関する広報刊行物の発行 3 広域的視点からの情報発信の推進 4 市民参加型シティプロモーションの推進 5 海外への情報発信の推進					
活動指標	シティプロモーション情報発信数					
目標値	現状値	0回	3年後目標値	50回	6年後目標値	200回
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、藤沢市の魅力・政策優位性(シティブランド)等を市内外に発信します。市民及び市内の団体、企業等には、情報発信主体等としての役割が期待されます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	計画・実施	→	→	→	→	→
期待される事業の成果	シティプロモーション活動を推進することで、市民一人ひとりに地域への誇り・愛着や帰属意識の醸成が図られ、いまま未来も住み続けたいまち「湘南ふじさわ」の実現に寄与するとともに、人や企業の集積による都市力の向上が図られます。 また、広域的に活動を展開することにより、湘南地域全体の価値の向上が図られます。					
担当部課	市長室広報課					

事業名	地域情報推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)				
1-1-5-02-8-2	地域分権区分					
事業内容	地域分権の考え方に基づき、地域まちづくり計画や地域の特色ある情報などを、多様なメディアを活用して、地域から自主的に情報発信できる体制づくりを支援し、各地域の施策や地域の魅力・生活密着情報等を発信します。 1 地域版広報紙による情報発信 2 地域情報ポータルサイトによる情報発信 3 地域における情報資産の活用による情報発信 4 地域団体等の情報発信の支援 5 広聴機能との連携強化(出張！市長室・部長室等との連携)					
活動指標	ポータルサイト閲覧数					
目標値	現状値	0回	3年後目標値	27万回	6年後目標値	82万回
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市民及び地域団体等には、地域の情報を発信していく情報発信主体等としての役割が期待されます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(市域全体)	H23	H24	H25			
(地域)	計画・実施	→	→	→	→	→
期待される事業の成果	多様なメディアを活用し、地域から自主的に情報発信できる体制を構築することにより、地域住民の地域内情報の共有化が図られ、市民力・地域力を活かした地域分権の推進が図られます。					
担当部課	市長室広報課					

事業名	藤沢ブランド推進事業						
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(全市)					
1-1-5-02-8-3	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)					
事業内容	<p>藤沢には江の島をはじめとする名所、旧跡が多数あるとともに、湘南ブランドを有しています。今後はさらに政策の優位性に基づく「藤沢」という都市のブランド力を向上させ、市内外からの信頼・好感・期待を恒常的に獲得するため、他自治体との差別化を誘引する藤沢市独自の価値や優位な政策を創出し、ブランドメッセージとして多様なメディアを通じて発信します。</p> <p>1 (仮称)藤沢ブランド戦略プランの策定 2 (仮称)藤沢ブランド戦略プランに基づく藤沢ブランド戦略の推進</p>						
	活動指標	藤沢ブランド発信回数(累計)					
	目標値	現状値	0回	3年後目標値	6回	6年後目標値	12回
	実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、市民、市民団体、企業、大学等と連携して、藤沢への愛着力をさらに高め、情報発信などの活動を進めます。						
事業スケジュール (市域全体)	第1期			第2期	第3期	第4期	
	H23	H24	H25				
(地域)	検討・実施	→	→	→	→	→	
期待される事業の成果	市民一人ひとりの地域への誇り・愛着の醸成、藤沢のアイデンティティの浸透、地元企業における商品、サービスの販売促進などから、人や企業の集積による都市力の向上が図られます。						
担当部課	経営企画部経営企画課						

